

新型コロナウイルスに関する注意喚起（第56報）

2020年7月30日(木)

パプアニューギニアにお住まいの皆様及び渡航中又は渡航予定の皆様へ

●28日(火)、マニング警察長官(指揮官)は、モロベ州レイで37歳男性の陽性(累計63名)が確認された旨発表しました。PNG政府特設ウェブサイト(<https://covid19.info.gov.pg/>)に掲載のメディア・リリース及び報道によれば、同男性はPNG保健省のコロナ対策チーム(response team)の一人で、26日(日)にポートモレスビーからPX106便でレイに移動し、27日(月)～28日(火)にレイのLae International Hotelで行われた保健ワークショップ(WHO主催)に参加していた、レイ到着以前から体調不良があり、28日にGenexpert検査をしたところ同日夕刻に陽性が確認された、現在隔離しているが容態は安定しているとのことです。これを受けモロベ州保健当局は、ワークショップに参加していた74名(特段の症状無し)を11 Mile facilityに隔離してスクリーニングを行うと共に、ワークショップ参加者が宿泊していたHuon Gulf、Morobe Hotel、Value Inn、Lae Travelers Innのホテル・スタッフをスクリーニングするとしています。またPNG保健当局は、26日のPX106便(POM発レイ行き)の搭乗者に対するスクリーニングを実施中で、搭乗者に対してホットライン(1800-200)への連絡を要請しています。

●また29日(水)及び30日(木)の報道によれば、国内感染者数は4名増加して累計67名となり、新型コロナウイルスによる死者は累計2名になったと報じられています。

※邦人の皆様におかれましては、手洗い、うがい及び人混みを避ける等の感染予防に努めて下さい。PNG保健省は、新型コロナウイルス感染の可能性や症状(発熱、咳、呼吸困難等)がある場合、ホットライン(1800-200)に電話連絡し、滞在していた渡航先及び現在の所在地等を通報し今後の病院での検査等について指示を仰ぐように呼びかけています。

(ご参考)PNG政府特設ウェブサイト:<https://covid19.info.gov.pg/>

このメールは、在留届にて届けられたメールアドレス及び「たびレジ」に登録されたメールアドレスに配信されております。

【問い合わせ先】

在パプアニューギニア日本国大使館

住所:Godwit Road、Waigani、Port Moresby、NCD、Papua New Guinea

電話: 3211800

国外からは(国番号 675)321-1800

E-mail: sceoj@pm.mofa.go.jp

ファックス : 323-0153

国外からは(国番号 675)323-0153

ホームページ:<http://www.png.emb-japan.go.jp/j/index.html>